

亀田地区



歴史

信濃川、阿賀野川、小阿賀野川に囲まれた低湿地である亀田郷の中心に位置しています。旧亀田町は江戸時代の元禄年間、今から310余年前に市場町として開発されました。その後、明治・大正時代に近くの村々を合併し、水陸交通の要衝・市場、商業、機業の町として発展してきました。昭和に入り大規模な土地改良が行われ、亀田郷一帯は乾田化し、美田に生まれ変わりました。現在は地域の交通の要衝としての利点を活かし、商業・工業・近郊農村・住宅地区として発展しています。



おすすめスポット

- 2 亀田公園**
水遊びができる流れ（カナル）や子ども用の遊具、屋根付のバーベキュー施設などを備えています。
- 16 まちの駅「亀田の郷」**
亀田のことならなんでも分かる、街の案内人です。亀田の名産品、朝取り、新漁野菜、亀田織や絵ろうそくも取扱っています。



特産品

- 7 藤五郎梅**
岡江南区役所 産業振興課 ☎383-1000
県内有数の産地です。大粒で肉厚な梅の実は、梅シロップや梅酒、梅ジュースに、熟した実は梅干づくりに最適です。
- 8 越後花ろうそく**
岡小池ろうそく店 ☎0120-87-6009
手書きで描く花ろうそくは、寒い時期に花の代わりとして考案された伝統工芸品です。

- 16 亀田織**
岡まちの駅「亀田の郷」 ☎383-5595
1696年頃より、水と泥に強く丈夫な木綿織として生産が盛んになりましたが、昭和初期の大量生産の波に押しされ、幕を閉じました。近年2人の織物職人が復活させ、着心地の良さから話題を呼んでいます。



定期市

- 9 三・九の市**
岡江南区役所 産業振興課 ☎383-1000
310余年という長い歴史がある市です。約600mの市場通りに、3と9のつく日の8時～14時頃まで開かれます。



まつり

- 10 太々神楽奉納 4月20日**
亀田諏訪神社「春の大祭」に太々神楽舞が奉納されます。
- 11 袋津まつり(伊夜日子神社) 7月14・15日**
造花で飾った燈籠を木遣り音頭で威勢をあげてぶつけ合い、袋津地区をねり歩き、伊夜日子神社に納めます。また、祭礼の際、宮のぼり・神楽手舞・若衆四方舞などの袋津山ノ下神楽舞が奉納されます。
- 12 百八燈(所島草薙神社) 8月8日**
江戸時代から続く伝統行事の「百八燈」は、夕暮どきに無病息災を願いながらろうそくに火を灯していきます。約1,000本のろうそくの明かりが境内まで続く様子は幻想的です。
- 13 かめだ祭り 8月25・26日**
亀田甚句流しと、岩をかたどった燈籠に飾りをつけ、ぶつけ合う大岩万燈押し合いが亀田本町通りで行われます。



6 亀田清掃センター附属休憩所 田舟の里
☎382-1566
📍 江南区亀田1835-1 🕒 9時～17時(入浴10時～16時30分) 📺 月曜(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、8月13日～15日、12月29日～1月6日
🚗 46台
👤 中学生以上200円、小学生100円、未就学児無料

5 亀田排水路公園
☎383-1000
📍 江南区役所 産業振興課
📍 新潟新津線「峰橋」～信越本線手前「城山」全長約3,160m徒歩50分
📺 亀田排水路の上に造られた遊歩道です。四季折々の草花、水車、池などを楽しめます。東屋、水飲台、ベンチ、バリアフリートイレが所々にあります

4 亀田郷土資料館
☎382-1157
📍 江南区亀田新明町1-2-3 🕒 9時～16時30分
📺 月曜(祝・休日の場合翌日)、祝・休日の翌日(日曜の場合は翌々日)、年末年始 📺 3台 📺 大人100円、小・中学生50円 📺 民具・農具約2,000点、古文書6,000点を保有しています

3 亀田総合体育館 (アスパーク亀田)
☎381-1222
📍 江南区茅野山3-1-13
📺 第4を除く月曜(祝日の場合翌日)
📺 309台 📺 アリーナ、ランニングコース/大人200円、小・中学生100円、プール/大人500円、小・中学生250円
📺 時間はお問い合わせください

2 亀田公園
☎383-1000
📍 (江南区役所 建設課)
📍 江南区亀田向陽4-1779-1
📺 115台
📺 無料
📺 バリアフリートイレあり

1 江南区役所
☎383-1000
📍 江南区泉町3-4-5
📺 8時30分～17時30分
📺 土・日曜、祝日、年末年始
📺 108台
📺 バリアフリートイレあり